

論文の募集と採否、および掲載時期

1. 原著ならびに症例論文を募集します。原著論文については、特に臨床面で priority と originality に富んだ論文をお寄せください。項別の種類として、ほかに検査、技術などが設けてあります。原則として、治験は受け付けません。また、上記に準じますが、簡略内容で報告可能なものは VIEW BOX として受け付けます。
2. 投稿論文の採否ならびに項別指定は、編集委員会において決定いたします。条件付き採用または再査読となった場合は、査読者の意見に従い、原稿の加筆、削除、訂正をお願いします。
3. 他誌に発表されたもの、投稿中の原稿はご遠慮ください。
4. 掲載時期については、論文が採用されてから 2～4 か月を目途に編集を進めています。原著論文については、特に優先して掲載します。

執筆要領

5. 原稿は原則として Microsoft Word など標準的な文書ソフトを用い、A4 判、1 頁 800 字 (32 字×25 行、横書き) で印字してください。専門用語以外は常用漢字、現代かなづかいに従ってお書きください。
6. 論文の長さは、下記に示す分量を基準とします。

【原著】本文・文献 約 8,000 字以内

写真・図・表 10 点以内

【症例】本文・文献 約 6,000 字以内

写真・図・表 6 点以内

写真・図・表が増える場合は、おののおの 1 点あたり 400 字に換算し、全体の長さを調節してください。

7. 表題、著者名、所属は、和英で併記してください。表題については、長すぎるものはご遠慮ください。著者数は 8 名以内としてください。編集室との連絡用に、代表著者のメールアドレスも記載ください。
8. 抄録は、原著論文としての取扱いを希望する原稿には、和文で 200～300 字、英文で 100 words 程度を添付してください。症例論文としての扱いを希望する原稿には、英文抄録のみ 50 words 程度を添付してください。索引用語は、原著・症例とも、5 個以内を付し、それに対応する Key Words を英語で指定してください。
9. 数字は算用数字を用い、計量単位は SI 単位を原則とし、kg, g, mg, mg/dL, L, mL, m, cm, mm, μ m, °C, Gy, Sv などと記してください。
10. 写真・図は図 1、図 2……、表は表 1、表 2……というように番号を付し、本文への挿入位置を示してください。また、写真の説明は和文で、その意味するところを明確にご指示ください。
11. 写真原稿は、矢印、略号が入ったデータ (Power Point など) と、矢印などの入っていない原画データの 2 種類をご準備いただき、初回投稿時は前者の鮮明な出力原稿のみをお送りください。
採用決定後、原画データは圧縮せずに保存の上、お送りください。原画データの適正解像度は、仕上がりサイズ (左右 70～80mm 程度) にて 300dpi 程度となって

おります。

- ※ 患者名や日付などが入った症例データは、先生のもとで処理していただき、当社では判別できないような状態にしてお送りください。個人情報が含まれるデータは当社に送らないようお願いいたします。お送りいただいたデータ中に個人情報が含まれていた場合は、データを差し戻させていただきますことをご承知おき願います。
 - ※ PowerPoint 上で画像をトリミングした場合、トリミング範囲外に個人情報が残ることがございます。情報が残らないよう、適切に画像処理した上でお送りください。
 - ※ 症例画像の学術的利用については、予め患者または家族からの同意を得たもの (施設による包括的同意を含む) をご使用になるようお願いいたします。
12. 著者校正は、原則として 1 回行います。その際、写真、図の追加・削除はご遠慮ください。
 13. 御原稿は、原則として返却いたしません。

文献の記載

14. 文献は、掲載論文の関係のみに留め、論文の最後に、引用される順番に記してください。本文中の引用箇所には正確に肩番号を付してください。
15. 文献の表記は、以下の形式のように統一してください。雑誌名の略称は Index Medicus や医学中央雑誌を参考にしてください。著者名は 3 名までご記入ください。

【雑誌の場合】

- 1) Fukukura Y, Takumi K, Kamimura K, et al: Pancreatic adenocarcinoma: variability of diffusion-weighted MR imaging findings. Radiology 263: 732-740, 2012.
- 2) 西本優子, 野間恵之, 大久保豪祐・他: 結核の胸膜胸壁病変とその後遺症, 合併症. 画像診断 32: 170-178, 2012.

【書籍の場合】

- 3) Bahr R: The heart and pulmonary vessels. In Thrall DE (eds); Textbook of veterinary diagnostic radiology. 6th ed, Elsevier Saunders, St. Louis, p.585-607, 2012.

掲載誌・PDF・別刷

16. 著者には、掲載誌 1 部と最終校正 PDF を贈呈いたします。別刷をご希望の場合は有料となります。

原稿送り先

17. 原稿は、書留郵便またはレターパックなどで下記までお送りください。
〒141-8416 東京都品川区西五反田 2-11-8
(株)Gakken メディカル事業部
編集課『画像診断』編集 宛 TEL. 03-6431-1211
18. 投稿に際しては、査読のために原稿、写真・図・表とも正副 2 部をお送りください。採用となりましたら、最終稿のデジタルデータをお送りください。
なお掲載後、これら元原稿デジタルデータは当社内で保管せず、速やかに破棄いたします。

2024 年 7 月改訂